

オープンスペースを活用したスポーツの場づくりセミナー

「キャッチボールで公園活性化」



日本プロ野球OBクラブ
(公益社団法人全国野球振興会)

2019年10月15日

日本プロ野球OBクラブ (公益社団法人 全国野球振興会)



◆団体概要

設立...1998年4月23日

公益法人移行...2012年4月1日

主務官庁...内閣府

◆事業内容

- ・野球に関する指導者の育成
- ・プロ・アマ交流に資する各種行事の開催
- ・全日本野球会議その他野球に関する団体との提携協力
- ・会報その他出版物の発行

◆正会員資格(約1,300名)

NPB球団の選手、監督、コーチの他、トレーナー、ウグイス嬢、スカウト等球団に所属していた者、審判、記録員等NPBに所属していた者、その他、NPBの現場で正式にかかわった者(グラウンド整備員等)

主な事業内容



◆野球教室

◆学校、幼稚園、保育施設訪問

◆地域活性化事業

地元・墨田区とのコラボレーション

◆墨田区の「ボール遊び広場」の区民への提供

区内7か所の広場を「キャッチボール等ボール遊びができる広場」として開放



錦糸公園野球場の開放

◆錦糸公園野球場 月2回「ボール遊び開放」

＜野球グラウンドが2面取れる大きなグラウンドを全面開放＞

- ・第2・第4水曜日 14時～17時
- ・小学生及び保護者



錦糸公園「ボール遊びの」お手伝いを



◆当クラブの目的

- 1) 不特定多数の子どもたちと自由な触れ合い
- 2) 子どもたちがボールに触れる機会の提供
- 3) 地元・墨田区のスポーツ活性化への寄与



◆日本女子プロ野球機構との連携



地元出身・現役選手2名参加

◆日本プロ野球選手会との連携



「ユーボール」の提供

連携による事前準備

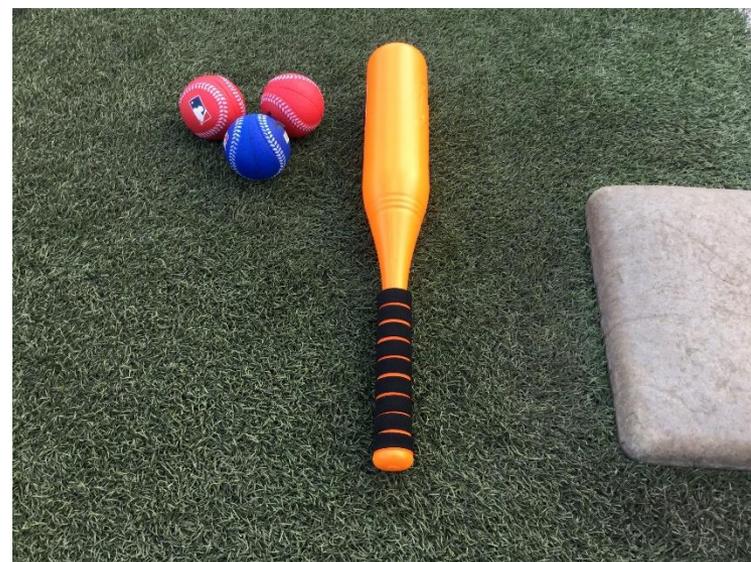
プロ野球選手会との連携

キャッチボール用ボール
「ユーボール」の提供



業者との連携

株式会社カシマヤ製作所様から用具提供



地元店舗との連携

- ・チラシを作成、拡大コピーして掲出
- ・前日、公園周辺でチラシ配布

当日の様子



約150人の子ども参加
(保護者を合わせると200人超)

子どもは
2歳～小学6年生



当日の様子



野球チームが参加
本格的な野球指導



当日の様子



野球未経験の
5年生の女の子



今後に向けた反省点

初めての試み。特にマニュアルなど用意せず、臨機応変に対応

◆3時間は長い。



子どもの体力も考慮し2時間程度が理想

◆小さい子どもたちと小学生高学年の混在は混乱



結果として分かれたが、最初から内容も場所もしっかり分ける必要

◆打つだけの子が多く、待ち時間が発生



ゲームを用意したほうが良い
(スポンジボールとプラスチックバットを使用した「コーンボール」)

◆親子で参加出来るプログラムが良かった

⇒今後に向け「マニュアル化」が出来た。